

# Fujitsu Desktop ESPRIMO

ESPRIMO Q7010/H

ESPRIMO Q7010/HW

## BIOS セットアップメニュー一覧

---

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Coreは、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。  
その他の各製品は、各社の著作物です。  
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。  
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.2)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。 また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.8)	停電復旧時の動作や、Wakeup on LAN機能などを設定します。
イベントログ (→P.9)	イベントログに関する設定を行います。
起動 (→P.10)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.10)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

## 重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。  
あらかじめご了承ください。

## POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。  
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目
メイン	言語 (Language)
	システム日付
	システム時刻
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定
起動	起動時のNumLock設定
	起動時のロゴ表示
終了	変更を保存して終了する (再起動)
	変更を保存せずに終了する (再起動)
	変更を保存して終了する (電源OFF)

# メインメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
コンプライアンス	
システム情報	
システムボードおよびファームウェア	
BIOS版数	
BIOS日付	
Board	
型名	
製造番号	
カスタムメイド番号	
UUID	
LANデバイス	
LAN1 MAC Address	
CPU詳細	
CPU名	
メモリ詳細	
メモリ容量/周波数	
DIMM CHA1	
DIMM CHB2	
Open Source Software License Information	
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【Tab】キー／【Enter】キー…右の項目に移動</li> <li>・数字キーで入力</li> <li>・OSが自動的に変更する場合あり</li> </ul>
システム時刻 00:00:00～23:59:59	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【Tab】キー／【Enter】キー…右の項目に移動</li> <li>・数字キーで入力</li> </ul>

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
言語(Language) □English ■日本語	
アクセスレベル	BIOSセットアップを管理者用パスワードで起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードで起動した場合は「ユーザー」と表示される
キーボードレイアウト □English(US) □Spanish □French □Brazilian □Dutch □German □Italian □Swedish □Danish □Finnish □Norwegian □Russian ■日本語 □Korean □Chinese	BIOSパスワードを設定している場合は設定不可
ポインティングデバイスサポート □使用しない ■使用する	

## 詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
オンボードデバイス設定	
内蔵LANデバイス ■使用する □使用しない	
オーディオコントローラー ■使用する □使用しない	
無線LANデバイスとBluetooth □使用しない ■使用する	無線LAN／Bluetooth搭載機種のみ設定可能
PCI Subsystem設定	
CPU設定	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に設定可能
アクティブコア Core i7の場合 ■全て □1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 Core i5の場合 ■全て □1 □2 □3 □4 □5 Core i3の場合 ■全て □1 □2 □3 Celeronの場合 ■全て □1	
Intel Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
VT-d □使用しない ■使用する	
SW Guard Extensions (SGX) □使用しない □使用する ■ソフトウェア制御	
Enhanced SpeedStep □使用しない ■使用する	※注1
Turbo Mode □使用しない ■使用する	・対応CPU搭載時に設定可能 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Enhanced SpeedStep」が「使用する」 ※注1

選択肢 初期値

設定項目	備考
C States <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	※注1
Package C State limit <input type="checkbox"/> C0 <input type="checkbox"/> C2 <input type="checkbox"/> C3 <input type="checkbox"/> C6 <input type="checkbox"/> C7 <input type="checkbox"/> C7S <input type="checkbox"/> C8 <input type="checkbox"/> C9 <input type="checkbox"/> C10 <input type="checkbox"/> CPU Default <input checked="" type="checkbox"/> 自動	※注1
ドライブ設定	
NVMe デバイス設定	搭載されているNVMe デバイスを表示
オンボード SATA 設定	
SATA モード <input checked="" type="checkbox"/> AHCI Mode <input type="checkbox"/> Intel RST	※注1
SATA Port 0	
Port 0 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
SATA Port 1	
Port 1 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
SMART 設定	
SMART 診断 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
TPM (セキュリティチップ) 設定	
セキュリティチップ <input type="checkbox"/> 無効にする <input checked="" type="checkbox"/> 有効にする	
TPM 状態の変更内容 <input checked="" type="checkbox"/> 変更しない <input type="checkbox"/> クリアする	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「セキュリティチップ」が「有効にする」 ⇒『製品ガイド (共通編)』の「2章 BIOS」—「セキュリティチップの設定を変更する」を参照
現在の TPM の状態	
USB 設定	
USB 設定	接続されている USB デバイスを表示
マストレージデバイス	
USB ストレージドライブのタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> Floppy <input type="checkbox"/> Forced FDD <input type="checkbox"/> Hard Disk <input type="checkbox"/> CD-ROM	

選択肢 初期値

設定項目	備考
USB ポートセキュリティ	
USB ポート設定 <input checked="" type="checkbox"/> 全て有効 <input type="checkbox"/> 前面と内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 背面と内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 内部のみ有効	
System Management	
FAN 制御 <input checked="" type="checkbox"/> Enhanced <input type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> Full	※注1
温度	
CPU	温度センサー (CPU) の現在の状態
M.2	温度センサー (M.2) の現在の状態
PSU	温度センサー (PSU) の現在の状態
Core	温度センサー (Core) の現在の状態
Memory	温度センサー (Memory) の現在の状態
PCH	温度センサー (PCH) の現在の状態
FAN	
SYS	システムファンの現在の状態
シリアル/パラレルポート設定	
シリアルポート 1 設定	
シリアルポート <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
デバイス設定	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「シリアルポート」が「使用する」
I/O アドレスと割り込み <input checked="" type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> IO=3F8h; IRQ4; <input type="checkbox"/> IO=3F8h; IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12; <input type="checkbox"/> IO=2F8h; IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12; <input type="checkbox"/> IO=3E8h; IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12; <input type="checkbox"/> IO=2E8h; IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12;	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「シリアルポート」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
シリアルポートコンソール リダイレクション設定	
COM0 コンソールリダイレクション ■使用しない □使用する	COM0に対するコンソールリダイレクションに関する 設定
コンソールリダイレクション設定	
COM0コンソールリダイレク ション設定	
Terminal Type □VT100 □VT100+ □VT-UTF8 ■ANSI	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Bits per second □9600 □19200 □38400 □57600 ■115200	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Data Bits □7 ■8	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Parity ■None □Even □Odd □Mark □Space	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Stop Bits ■1 □2	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Flow Control ■None □Hardware RTS/CTS	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
VT-UTF8 Combo Key Support □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Recorder Mode ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Resolution 100x31 ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Putty KeyPad ■VT100 □LINUX □XTERM6 □SCO □ESCN □VT400	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「コンソールリダイレクション」が「使用する」
AMT設定	
ME版数	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ネットワークスタック	
ネットワークスタック □使用しない ■使用する	
IPv4環境での起動 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「ネットワークスタック」が「使用する」
IPv6環境での起動 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「ネットワークスタック」が「使用する」
内蔵ビデオ設定	
内蔵ビデオメモリサイズ □32MB ■64MB □128MB □256MB □512MB □1024MB □1536MB	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「内蔵ビデオ」が「自動」または「使用する」 ※注1
DVMTメモリサイズ □128MB ■256MB □MAX	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「内蔵ビデオ」が「自動」または「使用する」 ※注1
Realtek PCIe GBE Family Controller	オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブ メニュー ※注1

注1：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

## セキュリティメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
ユーザー用パスワード文字数 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザー用パスワードの設定可能文字数（3～32）を設定</li> <li>管理者用パスワード設定時に設定可能</li> </ul>
管理者用パスワード設定	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 最初のみ <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理者用パスワード設定時に設定可能</li> <li>毎回…本パソコンの起動時ごとに、パスワード入力を要求</li> <li>最初のみ…本パソコンの電源を入れたときのみ、パスワード入力を要求</li> <li>使用しない…本パソコンの起動時に、パスワード入力の要求なし</li> </ul> ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
自動ウェイクアップ時のパスワードスキップ <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理者用パスワード設定時に設定可能</li> <li>使用しない…自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力を要求</li> <li>使用する…自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力の要求なし</li> <li>ハードディスクパスワードの入力スキップは不可</li> </ul>
取外し可能なディスクからの起動制限 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理者用パスワード設定時に設定可能</li> <li>使用しない…すべてのユーザーが取外し可能なディスクから起動可能</li> <li>使用する…管理者だけが取外し可能なディスクから起動可能</li> </ul>
システムファームウェア更新機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する（制限付き） <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
デバイスファームウェア更新機能 <input type="checkbox"/> 使用する（制限付き） <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
システムファームウェアロールバック <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	

選択肢 初期値

設定項目	備考
所有者情報	
所有者情報	設定状況を表示
所有者情報設定	
起動時のHDDパスワード入力 <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハードディスクパスワード設定時に設定可能</li> <li>使用する…本パソコン起動時に、ハードディスクパスワード入力を要求</li> <li>使用しない…本パソコン起動時に、ハードディスクパスワード入力の要求なし</li> <li>再起動時は、本設定に関係なくパスワード入力の要求なし（M.2フラッシュメモリアドレス（NVMe）を除く）</li> </ul> ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
[ハードディスクドライブ名]	ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時に表示 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示
Security Enabled	設定状況を表示
Security Locked	設定状況を表示
Security Frozen	設定状況を表示
ユーザーパスワードの状態	設定状況を表示
マスターパスワードの状態	設定状況を表示
ユーザーパスワード設定	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合に設定可能。再起動後は表示されない。

選択肢 初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
署名情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定状態を表示</li> <li>「無効(セッアップモード)」または「有効(ユーザーモード)」と表示される</li> </ul>
セキュアブート	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定状態を表示</li> <li>「セキュアブート機能」が「使用する」時は「使用する」、「使用しない」時は「使用しない」と表示される</li> </ul>
Vendor Keys	セキュアブート機能が「使用する」時の設定状態を表示
セキュアブート機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	本設定を変更して再起動すると、「起動デバイスの優先順位」が変更される(必要に応じて起動順位を設定し直し) ※注1
署名情報設定 <input checked="" type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> カスタム	
署名情報の管理	
署名情報の初期化 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
署名情報の初期化	下記の項目が次のように設定されているときに表示/設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」 •「署名情報の初期化」が「使用する」
キーの保存	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Device Guard Ready	
Remove 'UEFI CA' from DB	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Restore DB defaults	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」

選択肢 初期値

設定項目	備考
Secure Boot variable	
Platform Key(PK)	
Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Delete key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Key Exchange Key	
Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Authorized Signatures	
Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」
Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「署名情報設定」が「カスタム」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Forbidden Signatures	
Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Authorized TimeStamps	
Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
OSRecovery Signatures	
Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」

注1：Windows 11/Windows 10の（UEFIモード/レガシー）は、次の手順で確認できます。

- Windowsを起動します。
  - Windows 11の場合
    - 「スタート」ボタン→画面右上の「すべてのアプリ」→「Windows ツール」の順にクリックし、「コントロールパネル」をダブルクリックします。
  - Windows 10の場合
    - 「スタート」ボタン→「Windows システム ツール」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
- 「msinfo32」と入力して「OK」をクリックします。  
「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

## 電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
AC通電再開時の動作 □使用しない ■電源OFF □電源ON □自動	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定変更は再起動後に有効</li> <li>電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、WoLなどを初期化。その後電源OFF。</li> <li>自動…電源断発生時の状態による。起動中、スリープは「電源ON」シャットダウン、休止状態は「電源OFF」</li> </ul> ※注1
電源オフ時の電源供給 □電源OFF ■電源ON	設定変更は再起動後に有効
USB Type-Cポートへの給電 ■最大3A/15W □最大1.5A/7.5W □最大900mA/4.5W □給電しない	設定変更は再起動後に有効
ウェイクアップ設定	
LAN ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ※注4 ※注5 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wake up on LANを有効にする」を参照
LANによるウェイクアップ後の起動 ■起動順位に従う □ネットワークから起動する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「LAN」が「使用する」
キーボード □使用しない □使用する ■専用キーのみ	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「電源オフ時の電源供給」が「電源ON」
時刻 ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ※注6
時 0～23	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「時刻」が「使用する」
分 0～59	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「時刻」が「使用する」



□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
秒 0～59	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」
モード □毎週 ■毎日 □毎月	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」
日曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎週」
月曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎週」
火曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎週」
水曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎週」
木曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎週」
金曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎週」
土曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎週」
日 1～31	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「時刻」が「使用する」 ♦「モード」が「毎月」

注1：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本パソコンの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本パソコンの電源が投入されることがあります。

注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。

注3：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本パソコンの電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。

注4：省電力状態（スリープ状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。

注5：省電力状態（休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

注6：省電力状態（スリープ状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

## イベントログメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定	
イベントログ □使用しない ■使用する	
イベントログ消去設定	
イベントログの消去 ■いいえ □次回起動時に消去します □毎回起動時に消去します	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「イベントログ」が「使用する」 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「イベントログを消去する」を参照
イベントログフル ■何もしない □すぐに消去する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「イベントログ」が「使用する」
イベントログの表示	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「イベントログを確認する」を参照

## 起動メニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時のNumLock設定 <input checked="" type="checkbox"/> On <input type="checkbox"/> Off	Windows ログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
起動デバイス順位の初期化 <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	
起動エラー時の動作 <input type="checkbox"/> 起動を続ける <input checked="" type="checkbox"/> キー押下まで待つ	※注1
キーボードエラー検出 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
UEFI 起動デバイス追加時の優先順位 <input type="checkbox"/> 標準 <input type="checkbox"/> 最上位 <input checked="" type="checkbox"/> 最下位	
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
起動デバイスの優先順位	OSを読み込むデバイスの優先順位を設定 ※注2 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「起動デバイスを変更する」を参照
Boot Option #n #1: Windows Boot Manager (HDD デバイス名) #2: UEFI: IPv4 [LAN デバイス名] #3: UEFI: IPv6 [LAN デバイス名]	nは起動の順位を示す ・カスタムメイドオプションおよびお使いの状況により、起動順位は異なる ・「UEFI: [CD/DVD ドライブ名]」は、UEFI 起動可能なディスクをセットしている場合に表示 ・UEFI アプリケーションが、優先順位を変更することがある

注1：本設定を「起動を続ける」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されません。

注2：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

## 終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
変更を保存して終了する（電源OFF）	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語 (Language) ・システム日付 ・システム時刻 ・キーボードレイアウト ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・起動時のパスワード入力 ・セキュアブート機能 ・所有者情報 ・起動デバイスの優先順位 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「ご購入時の設定に戻す」を参照
強制起動	
<input type="checkbox"/> 起動デバイス名	